



市民と議会を結ぶ

宇都宮市議会 自由民主党議員会

Vol.23

夢・うつのみや

発行日：2014年7月14日
発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会
住所：〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
電話：028-632-2618
FAX：028-632-7140

ゲリラ豪雨 市内を襲う

主な被害

住宅被害	全壊	1棟
	床上浸水	16棟
	床下浸水	29棟
公共施設	道路冠水等	30箇所
	下水道施設	2箇所
その他	土砂崩れ等	1件
	倒木	1件
	車両水没等	20台



ゲリラ豪雨で道路が冠水



大曾地内の土砂災害現場

自由民主党議員会 被害対策を要望

6月16日から17日にかけて本市を襲ったゲリラ豪雨により、住宅1棟が全壊したのをはじめ、床上・床下浸水、道路冠水、倒木、車両水没などの被害が相次ぎました。大曾一丁目の八幡山東側では土砂災害に対する避難勧告命令が出され、10世帯28名が東地域コミュニティセンターに避難、うち2世帯4名が市営住宅での生活を余儀なくされています。

こうした事態を受け、わが会派では、急ぎよ17日に、災害復旧に迅速に取り組むとともに、市民が安全・安心して暮らせるよう、要望書をまとめ佐藤市長と熊本議長に提出しました。（要望書の内容は2面）

引き続き市民の皆様の安全・安心の確保に向け、全力で取り組んでまいります。

異常気象による長雨の影響で農作物にも被害が出ています。

異常気象による大麦の穂発芽



農作物にも被害

市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声を市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張って参ります。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618

FAX：028-632-7140

Twitterとブログを始めました。今までの広報紙も見られます。宇都宮市の動画も見られます。

宇都宮市議会
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

空き家等条例が施行

「宇都宮市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例」（空き家等条例）が7月1日から施行されました。同条例は、所有者等の管理責任及び利活用意識の向上を図り、空き家等の発生を抑制するとともに、所有者等に管理を義務付け、適正管理を促進するものです。



「空き家等条例」は三月議会で全会一致で成立。6月定例会の一般質問で、市は、わか派の増淵一基議員の質問に答え、市民への周知と公平性の確保などに努めていく考えを示しました。

「空き家等条例」は、所有者等による管理責任及び利活用意識の向上、空き家等の適正管理対策の徹底を目的とし、適正な義務履行の確保、緊急事態への対応、市民協働の推進、まちづくりの考え方の反映などの内容で構成されています。

同条例には、弁護士や建築士等をつくる「空き家等対策審議会」から意見を聴き、緊急の場合、「命令」や「緊急措置」を講ずることができま

条例施行に関連する施策
 地域活動費補助制度(新設)
 活動費の一部を、地域まちづくり組織に対して補助
 住宅取得補助制度(新設)
 中心市街地の新築・中古住宅の取得に対し、住宅取得費用の一部補助
 若年夫婦・子育て世帯家賃補助制度(拡充)
 中心市街地の民間賃貸住宅への転居(若年夫婦世帯等)に対する実質家賃額の一部補助
 住宅改修補助制度(拡充)
 住宅の改修を行う際、工費の一部補助

大雨被害対策に関する要望書

自由民主党議員会は6月17日、大雨被害対策に関する要望書を佐藤市長と熊本議長に提出しました。

要望書

昨日夕方から発生した大雨(ゲリラ豪雨)により、人的被害は無かったものの、床上・床下浸水の住家被害、道路冠水や車両水没、更には倒木や土砂崩れ等が発生し、周辺住民への避難勧告が出され、東地域コミュニティセンターなどに避難を余儀なくされました。

これらに対処するために、今後の住民への安全確保や災害の復旧について、全力を傾注していることと思いますが、迅速に対策を講じると共に、市民が安全・安心して生活が送れるよう、下記のとおり要望いたします。

記

1. 土砂崩れ箇所については、各関係機関と現地調査を行い、二次災害防止と速やかに安全対策を取ること、更には、復旧工事を完全に実施すること。
2. 今後の大雨(ゲリラ豪雨)の被害防止と対策が実施されるよう、未然防止対策と公共施設の点検と安全対策を行うこと。
3. 近年の大雨(ゲリラ豪雨)や都市化の進展により、自然環境と社会環境が変化していることから、今後の雨水対策について十分に検討すること。

空き家・空き地に関する市の相談窓口

空き家に関する相談
 生活安心課 028(632)2266
 空き地に関する相談
 環境保全課 028(632)2405

今年9月目途にスクールゾーンを設定

登下校時の安全確保へ
 宇都宮市教育委員会は6月17日の一般質問で、わか派の櫻井啓一議員の質問に答え、今年9月の設定を目指して進めている「スクールゾーン」の取り組み状況を明らかにしました。

「スクールゾーン」は登下校時の交通安全の確保が目的で、市教育委員会が小学校の周囲約50メートルの範囲を重点エリアとして設定。保護者などと相談しながら、危険箇所の看板設置や、路面表示、路側帯のカラー化、区域を定めて時速30キロメートルの規制を行う「ゾーン30」の設定などを行うこととしています。



北関東中核都市連携会議 宇都宮市で初会合

宇都宮市、水戸市、前橋市、高崎市の4市長で構成する「北関東中核都市連携会議」の初会合が4月15日、宇都宮市役所で開かれ、4市が協調・連携して北関東圏域全体の発展を牽引していくことで一致しました。

会合では、北関東圏域全体としての魅力や自立性・存在感を高めることを目的に、必要に応じて「北関東中核都市連携会議」として国等への提言等も行っていく考え。また、次回会合を水戸市で開催することも決めました。

中核都市議長会議 設置

北関東 4市議長



熊本議長(中央)と渡辺副議長(左端)

東京オリンピック 原発事故対応での連携も

宇都宮市、水戸市、前橋市、高崎市の4市議長会議が5月22日、宇都宮市で会合を開き、「北関東中核都市議長会議」の設置を決めました。

同会議は、「(4月に発足した)4市長の会議を議会としてもサポートし、北関東の発展につなげたい」として、本市の熊本和夫議長が他の三市議長に働きかけて設置されました。

会合では、4市長で構成する「北関東中核都市連携会議」が設置されたことを受け、4市議長としても関係情報を共有化し、意見交換・調査検討していくこと

や各市の主要事業への相互参加などを通して交流を促進していくことを決めました。

また、東京オリンピックに向けた4市間の連携についての協議や、茨城県の東海第二原発で事故が起こった場合の対応について話し合っていくことでも一致しました。

会議は、年1回開催。開催時期は「北関東中核都市連携会議」の後とし、同会議での協議内容の報告後、各市の課題等について意見交換を行うこととしました。

会議は持ち回りで、第1回は今冬、水戸市で開催し、原発関連施設の視察も予定しています。

第四回定例会一般質問(代表) 人口減少に対応した持続可能なまちづくりを



櫻井啓一議員

今後の人口減少は確実。市内の不均衡も顕著に表れている。市はどのような課題認識を持っているのか、また、定住化促進策は。

佐藤市長 人口減少、人口構造の変化は、コミュニティの活力低下に繋がるとともに生産力の低下や社会保障費の増大などが懸念される。人口減少や人口構造の変化に対応できる持続可能なまちづくりを着実に進めていく。

本年2月の記録的な大雪により、倒木等の森林被害が見受けられる。被害状況と今後の対策は。また、国においては山の日が制定されましたが、森林資源の観光活用とクラウドファンディングを活用した取組は。

岡本経済部長 民有林整備事業での支援や国や県の補助などを活用しながら被害対策に取り組んでいく。森林の観光活用については、より一層、魅力の向上を図っていく。クラウドファンディングについて

では今後、検討していく。その他の質問項目
市長の政治姿勢について
北関東中核都市の連携したまちづくり
東西基幹公共交通LRTの営業主体の確保
JR宇都宮駅東口地区整備事業
都市計画制度
行政改革について
非常勤嘱託員の任用のあり方について
「もったいない運動」の推進について

第四回定例会一般質問(抜粋) 地域で支え合う認知症対策の充実を



増淵一基議員

認知症対策は、地域での身近な支え合いが重要。本市の考え方や具体的な取組は。

佐藤市長 認知症の方や家族が安心して、安全に暮らしていくためには、「周囲の方の協力」、「地域での見守り」が重要。今後も認知症対策のより一層の充実に向け取り組んでいく。

ねんりんピック栃木2014開催にあたり、ホテル・旅館の防火安全体制の確保を

図ることが重要。その現状と今後の取組は。

小池消防長 本年4月に「防火対象物に係る表示制度(適マーク)の運用を開始したところであり、利用者などの安全・安心をさらに確保するため、適マーク普及の促進とともに、火災予防対策を積極的に推進していく。

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
中心市街地活性化
自転車のまち宇都宮の推進

平成25年度包括外部監査
ラグビーワールドカップ
キャンプ地誘致
空き家等条例について
大雪による農業被害対策について
保健福祉行政について
ねんりんピック栃木2014
ひとり親家庭への支援について
八幡山公園への指定管理者制度導入について
図書館による地域の課題解決支援について

西房美議員への懲罰を議決

宇都宮市議会は、本会議を無断で欠席した西房美議員に対し、6月13日の本会議で、10日間の出席停止を科すことを決定しました。

西議員は今年3月定例会の閉会日における採決態度の誤りを認め謝罪したばかり。それにもかかわらず、今回、本会議を無断欠席し、西議員のみが反対を表明していた議案を含むすべての採決を放棄。これに対し、6会派の6名の議員から懲罰動議が議長に提出され、懲罰特別委員会を設置し審議した結果、懲罰を科すこととしました。

市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。

・私は30代のころから路面電車に関心があり、宇都宮市内に開通する夢を見てきました。宇都宮の発展に数えきれない効果があると思います。子どもたちのため、宇都宮市のためにも、メリットは大きいと思います。市議会自由民主党の皆さん頑張って一日も早い開通をお願いします。
70歳代男性

今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せください。

シリーズ LRT

第2回

第2回の今回は、「海外との比較で見た日本の現状」を取り上げてみます。

日本においても、海外の都市と同様に、環境問題、高齢化社会の到来など課題を抱えています。国では、普及を図るべく様々な方策に取り組んでいますが、各都市においては、海外のような取り組みができないのが現状です。

この遅れの理由は、前回のシリーズで記載したLRT整備のための基礎的なポイント(交通結節点の整備、交通の統合、まちづくりの視点、都市のインフラ)が日本においては、共有されていないということが言われています。

日本では、公共交通は独立採算制で成立すべき事業という認識が根強く、交通事業はまちづくりのツールであるという考え方にコンセンサスが得られていません。したがって、LRTの議論にたどり着く前に、バスネットワークそのものが苦戦を強いられ、交通システムの検討が進まなくなってしまうということになります。

さらには、自動車という私的な交通手段に頼ることに慣れた市民にとって、中心市街地の自動車の乗り入れの抑制といったことに、強い抵抗感があり、公共交通のための空間確保についても、なかなか理解が得られにくくなっているようです。

これらが、なかなかLRTが進まない原因とされてきています。

アメリカ西海岸オレゴン州にポートランド(人口は本市と同規模)という都市があ



ります。全米で最も住みたい都市の最上位にランクされていますが、その背景には自動車利用抑制とともに、LRTをはじめとする公共交通網が機能的に張り巡らされていることや緑豊かな街の美しさ(有名なアイルランドのレイキャビクに続く、世界第2位の環境に優しい都市)にあると言われてようです。

ポートランドのLRTについては、自動車中心のまちづくりへの反省から、1980年代前半に最初の路線が建設され(約24km、1986年に開業)、現在4路線(総延長約77km)が整備されています。

また、トランジットセンター(交通結節点)の整備やわかりやすい料金体系をとり入れることにより、バスの利用者も相乗的に増加しています。

なお、ポートランドのLRTやバスには自転車運搬用のスペースが用意されており、このため自転車の通勤者が8%(アメリカ主要都市の中で第1位)を占めるほど自転車利用が多く、自動車利用の抑制に効果をあげているとのことでもあります。

本市の30年後の将来が、ポートランドのようになるかはわかりませんが、都市間競争に勝ち抜き、本市が「日本で最も住みたい都市」になるためには、現在を生きる私たちの決断が何よりも大切ではないかと思っています。

市議会

第3回臨時会の結果報告

宇都宮市議会は5月8日、平成26年第3回臨時会を開き、市執行部提出の一条中学校改築工事請負契約の締結(28億4,080万円)、一条中学校改築空調設備工事請負契約の締結(2億4,084万円)を原案通り可決、宇都宮市国民健康保険税条例の一部改正の専決処分を承認しました。一条中学校は平成28年5月に全ての工事を完了し、8月に供用開始となる予定です。

市議会

第4回定例会の結果報告

宇都宮市議会は6月11日から30日までの20日間の会期で平成26年第4回定例会を開き、平成26年度一般会計補正予算案など市執行部提出の議案20件、議員案2件を原案通り可決しました。平成26年度宇都宮市一般会計補正予算(5億8,542万4千円)平成26年度宇都宮市都市開発資金事業特別会計補正予算宇都宮市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定宇都宮市学校教育問題対策推進条例の制定宇都宮市税条例等の一部改正宇都宮市行政財産使用料条例及び宇都宮市下水道条例の一部改正宇都宮市市営自転車競走実施条例の一部改正宇都宮市景観条例の一部改正宇都宮都市計画事業平松本町第三土地区画整理事業施行条例の一部改正宇都宮市火災予防条例の一部改正宇都宮市体育施設条例の一部改正宇都宮市監査委員の選任について(2件)市の境界変更市の境界変更に伴う財産処分に関する協議市町の境界変更市町の境界変更に伴う財産処分に関する協議損害賠償の額の決定及び和解

市道路線の認定及び廃止

字の廃止

人権擁護委員候補者の推薦の諮問に対する答申
精神障がい者相談員の法制化を求める意見書

= 以上原案通り可決

陳情

精神障害者相談員の法制化を求める意見書提出に関する陳情 採 択
「介護・医療総合確保法案の撤回についての意見書の提出を求める陳情」 不採択
ドリームプールかわちの入札に関する陳情 不採択
「労働法制の改悪に反対し、良質な雇用を求める意見書」の提出を求める陳情 不採択
「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情 不採択
労働者保護ルール改定反対を求める意見書提出に関する陳情 不採択

議会関係人事

各種委員 (◎は委員長、○は副委員長)

- ◆宇都宮市監査委員 櫻井 啓一
- ◆宇都宮市市街地開発組合議会議員 五月女伸夫
- ◆栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員 小林 紀夫
- ◆宇都宮市表彰審査委員会 篠崎 光男
- ◆宇都宮市民生委員推薦会 中山 勝二
- ◆宇都宮市国民健康保険運営協議会 ◎金子 和義
- ◆宇都宮市保健衛生審議会 小林 紀夫
- ◆宇都宮市食育推進会議 増淵 一基
- ◆宇都宮市環境審議会 五月女伸夫
- ◆宇都宮市廃棄物減量等推進審議会 ◎馬上 剛
- ◆宇都宮市農業振興対策審議会 櫻井 啓一
- ◆宇都宮市地産地消推進会議 馬上 剛
- ◆宇都宮市農業再生協議会 小林 紀夫
- ◆宇都宮市中央卸売市場運営協議会 ◎鎌倉 三郎
- ◆宇都宮市都市計画審議会 ○増淵 一基
- ◆宇都宮市通学区域審議会 櫻井 啓一

ご意見・ご感想は身近な当会議員に!

※役職は当議員会の役職、名前の中の○数字は期数です。



顧問
鎌倉三郎 ⑩
かまくら さぶろう
大寛2丁目6-13
TEL. 634-4705
FAX. 639-6407



会長
中山勝二 ⑨
なかやま かつじ
江曾島町1027-2
TEL. 658-3318
FAX. 659-1993



相談役
篠崎光男 ⑧
しのざき みつお
雀宮町1-1
TEL. 654-0770
FAX. 653-9897

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関するご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。



副会長
金子和義 ④
かねこ かずよし
平塚町130-5
TEL. 656-2753
FAX. 656-2059



渡辺道仁 ③
わたなべ みちひと
田野町595-47
TEL. 652-7200
FAX. 652-7200



熊本和夫 ③
くまもと かずお
松原2-7-39
TEL. 623-9898
FAX. 623-9898



幹事長
五月女伸夫 ②
そうとめ のぶお
下岡本町4234
TEL. 673-2072
FAX. 673-8580



総務会長
広報局長
小林紀夫 ②
こばやし のりお
海道町143
TEL. 661-5465
FAX. 616-2021



政調会長
研修局長
櫻井啓一 ②
さくらい けいいち
篠井町1577
TEL. 669-2994
FAX. 669-2546



副幹事長
会計・副広報局長
増淵一基 ①
ますぶち かずき
石井町2472-6
TEL. 689-3719
FAX. 664-4192



副政調会長
会計監査・副研修局長
馬上 剛 ①
うまがみ ごう
馬場通り3-1-10
TEL. 635-3681
FAX. 635-3682

Twitterとブログを始めました。今までの広報紙も見られます。宇都宮市の動画も見られます。

宇都宮市議会
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>